



全国学童保育 指導員学校

西日本 愛知会場

第46回

オンライン
開催

2021年
6月6日（日）
10:00~15:30



全体講座（午前）

講師 間宮 静香さん



（仮題）
「学童保育と子どもの権利」
10:00~12:00（予定）

- ・愛知県弁護士会子どもの権利委員会 副委員長
- ・名古屋市子どもの権利擁護委員
- ・豊田市子どもの権利擁護委員
- ・豊田市子どもにやさしいまちづくり推進会議委員 同貧困部会 部会長
- ・愛知県教育委員会
いじめ対応支援チームアドバイザー
- ・名古屋市子ども条例検討部会 委員
- ・豊田市保育園・幼稚園移管法人選考委員会 委員
- ・愛知教育大学 非常勤講師
（前期）「子ども権利論」
- ・愛知大学法科大学院 非常勤講師
（消費者救済法:2008年~2011年
/臨床実務:2011年~）
- ・日本福祉大学大学院 非常勤講師

参加費

2,000円

資料つき

研修方法

オンラインによる研修です
午前：全体会 午後：講座

お問い合わせは

愛知学童保育連絡協議会

☎ 052-872-1972 Mail:aichigakudou@gakudou.biz



第46回 全国学童保育指導員学校 西日本愛知会場 講座一覧 (予定)

13:30~15:30

※2021年2月時点での予定です。今後、変更になることもあります。(敬称略)

分類	番号	テーマ	学習のねらい(予定)	定員	講師/助言者	報告者	世話人	
講義中心の子どもの発達や集団づくりなど基礎的な理論と内容	基礎講座	1	学童保育の役割と指導員の仕事	はたらく保護者の切実な要求から生まれた学童保育。その役割を理解するとともに、子どもに毎日の継続した生活を保障する学童保育指導員の仕事についての基本をまなびます。	80	杉谷美智子 (愛知・指導員)		鈴木美幸 (愛知・指導員)
		2	子どもの理解とはたらきかけ	学童保育で生活する子どもの特性をふまえながら、学童期の子どもへの発達に対する理解をふかめ、子どもをとらえる視点をまなびます。	80	河村千里 (愛知・指導員)		山口雅司 (愛知・指導員)
		3	子どもの権利の観点からみる学童保育の生活	子どもの権利を学童保育でまもることがますます重要になってきています。学童保育の生活でなにを大切にすべきかをかんがえます。	80	間宮静香 (弁護士)		東礼子 (三重・指導員)
	理論講座	4	しょうがいのある子どもの理解をふかめともにそだちあう	しょうがいのある子、発達しょうがいのある子どもをどう理解するかをまなび、受け入れ体制や課題、ともにそだちあう生活づくりと指導員のかかわりをまなびます。	80	佐々木将芳 (静岡県立大学)		青木浩子 (岐阜・指導員)
		5	子どもの発達をまなぶ	「発達」の概念と子どもの発達の道筋をていねいにまなび、学童期の子どもたちのゆたかな発達を保障するために学童保育実践で大切にしたいことをまなびます。	80	川又 俊則 (鈴鹿大学)		上田奈々 (三重・指導員)
学童保育の実践をゆたかにするために、具体的な実践報告に基づいてふかめあう	実践講座	6	高学年をふくむ学童保育の生活	高学年は仲間や指導員など他者との関わりで「自分らしさ」をつくりあげていく発達段階なので、仲間関係、自己表現と対話、新たな「自分づくり」への試行などから生活主体に育つための発達課題を読み聞き、実践を基に支援と指導の在り方をまなびあいます。	40	折出健二 (人間環境大学)	小倉とし子 (岐阜・指導員)	田口まさ子 (岐阜・指導員)
		7	保護者に生活をつたえ、かんがえあう	学童保育の役割や内容を保護者に伝えていくことが大切になってきています。子どもの成長に学童保育の生活がどのようにかかわっていくかを保護者とともにかんがえあう視点をもち、つたえあうことの大切さを実践をもとにまなびあいます。	40	原田明美 (名古屋短期大学)	山内陽子 (三重・指導員)	永井由佳 (三重・指導員)
		8	しょうがいのある子どもをふくむ生活づくり	しょうがいのある子どもは、指導員や子どもたちとのかかわりをどのようにしているのかについてまなびあいます。	40	木全和巳 (日本福祉大学)	勝本一成 (愛知・指導員)	佐藤幸平 (愛知・指導員)
特別講座	9	学童保育と作業療法士の連携	作業療法士の専門領域である、発達しょうがい児支援の視点から、子どもの発達をうながす方法をまなびます。	80	伊藤美保子 (藤田医科大学)		廣田偉容子 (愛知・指導員)	

参加申し込みについては、3月下旬ごろに発行される“リーフレット”に詳細が掲載されます。
Googleフォームにて参加申込を予定しています。